

行動
宣言

輝く女性の活躍を加速する
男性リーダーの会

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」
行動宣言賛同への招待

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言賛同者
内閣府男女共同参画局

1 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言とは？

組織において女性活躍を推進するためには、組織トップのコミットメントが重要です。
本行動宣言は、女性活躍の加速に想いを持つ男性リーダーが、様々な女性の意欲を高め、
その持てる能力を最大限発揮できるよう、自ら取り組むことを表明するものです。

行動宣言の内容

①「自ら行動し、発信する」

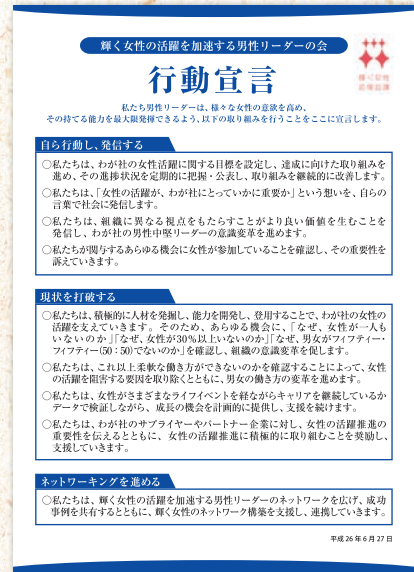
女性活躍推進に関する取組内容や進捗状況を定期的に把握、公表するとともに、組織のみならず社会に向けて、女性活躍の重要性を発信します。

②「現状を打破する」

女性がライフイベントを経てもキャリアを継続できるよう、計画的に成長の機会を提供するとともに、働き方の改革や組織内の意識改革を促進します。

③「ネットワーキングを進める」

賛同者のネットワークを広げ、成功事例を共有するとともに、輝く女性のネットワークの構築を支援し、連携します。



行動宣言策定メンバー(所属・役職は当時)

青井 浩氏 (㈱丸井グループ 代表取締役社長)
青野 慶久氏 (サイボウズ㈱ 代表取締役社長)
伊藤 秀二氏 (カルビー㈱ 代表取締役社長兼COO)
大宮 英明氏 (三菱重工業㈱ 取締役会長)
駒崎 弘樹氏 (特定非営利活動法人フローレンス 代表理事)

佐久間英利氏 (㈱千葉銀行 取締役頭取)
櫻田 謙悟氏 (NKSJ ホールディングス㈱CEO/ ㈱損害保険ジャパン 取締役社長)
長谷川閑史氏 (武田薬品工業㈱代表取締役社長)
藤森 義明氏 (㈱LIXIL グループ代表執行役社長兼CEO)

行動宣言策定の経緯

平成26年3月28日 「輝く女性応援会議」開催
各地域、各分野で、輝く・輝こうとする女性たちを応援していこうとするムーブメントがスタート。
平成26年5月～6月 行動宣言策定メンバーによるミーティング
行動宣言の内容や公表方法を検討し、賛同者拡大に向けての意見交換を実施。
平成26年6月27日 行動宣言公表
首相官邸にて、行動宣言の内容を公表。



首相官邸における行動宣言公表の様子(平成26年6月)

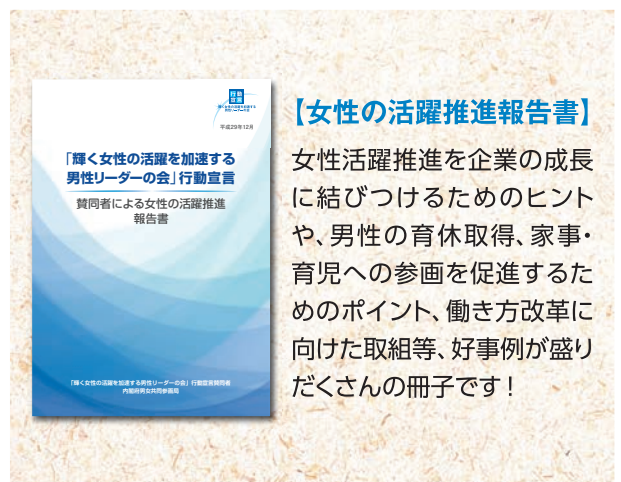
2

行動宣言賛同者の全体活動

年に1回、賛同者が集まり、好事例の共有や意見交換を行っています。
また、毎年、賛同者の取組内容をまとめた「女性の活躍推進報告書」を作成しています。



賛同者ミーティングの様子
(平成30年3月)



賛同者は行動宣言の3つの柱に沿って、女性活躍を推進する具体的な取組を実施しています。
組織における取組はもちろん、組織の枠を超えた取組も行われています。

組織の枠を超えた取組の事例

① 組織×組織の連携

賛同者ミーティングで築いたネットワークを活かして、他組織のトップ等に研修やセミナーの講師を依頼するなど、組織間の人材交流が行われています。



(株)LIXILグループ×サイボウズ(株)
(株)LIXIL Women's Networkでサイボウズ(株)
青野社長が講演。



カルビー(株)×(株)丸井グループ
(株)丸井グループの研修でカルビー(株)
後藤綾子執行役員が講演。

損害保険ジャパン日本興亜(株)と
(株)千葉銀行では、
次世代女性リーダー候補の
人材交流を実施。
(2年間の相互派遣)

② 地域における男性リーダーのネットワーク

賛同者の働きかけにより、地域において男性リーダーがネットワークを形成し、一丸となって地元の女性活躍推進に積極的に取り組んでいます。



女性の活躍を推進する社会的ムーブメント拡大のため、神奈川県にゆかりの深い企業の男性トップと知事により「かながわ女性の活躍応援団」を結成。



千葉県内の産・官・学のリーダーが連携し、地方創生にもつなげることを目的として「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」を結成。



経済団体等と行政(京都府・京都市・京都労働局)の連携によって、京都企業の経営トップ等有志により「京都女性活躍応援男性リーダーの会」を結成。

③ 国内外への発信

国際会議やシンポジウム、各種広報誌等において、賛同者の想いや所属組織における取組を紹介し、女性活躍の重要性を発信しています。



在日米国商工会議(ACCJ)主催の
Women in Business Summit(平成27年6月)



女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム
(平成29年11月)



「共同参画」
内閣府男女共同
参画局が毎月発行
している広報誌で、
賛同者の取組を
紹介しています。

行動宣言にご賛同ください!

行動宣言に賛同するには?

まずは
WEB登録!

内閣府男女共同参画局ホームページから賛同手続きを行うことができます。
下記登録フォーマットに必要事項を入力し送信してください。
URL: <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0144.html>

対外的に発信!

男性リーダーが行動宣言に賛同したことを公表します。(プレスリリース等)
行動宣言のロゴや広報ツールを活用し、積極的に情報を発信してください。



よくあるご質問

Q1 なぜ「男性リーダー」が対象なの？

女性が仕事と子育て・介護等の二者択一を迫られることなく活躍するためには、女性はもとより、男性の意識改革や働き方改革が必要です。

日本では、まだ組織のトップの大半が男性です。

社会的影響力のある男性のトップが、女性活躍推進に関する自らの想いや取組を主体的に発信し、またネットワークを広げることによって、組織及び社会に対して女性活躍推進の重要性を伝えるとともに、積極的な取組を促すことを目指しています。

Q2 賛同できる「男性リーダー」とは？

原則として、各所属企業・団体の男性トップ（例：企業の場合は代表取締役や社長、地方自治体の場合は首長、団体の場合は理事長等）が賛同します。

ただし、組織内で女性活躍推進に関してイニシアティブを発揮している方が例示した役職と異なる場合は、内閣府男女共同参画局までお問い合わせください。

Q3 賛同後にやることは？

行動宣言の3つの柱に沿って具体的な取組を進めていただき、その内容を広報誌やホームページ等で公表してください。

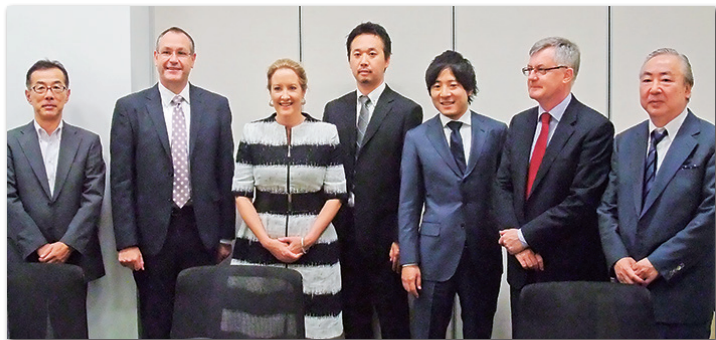
ホームページで公表された場合は、内閣府男女共同参画局ホームページからリンクを張らせていただきます。また、年に1回開催予定の賛同者ミーティングには、賛同者ご自身でご出席ください。

Q4 海外での取組事例は？

オーストラリアの「Male Champions of Change」の取組があります。連邦人権委員会性差別担当コミッショナー、エリザベス・プロデリック氏（当時）の呼びかけで設立され、大手企業の経営者や国防軍参謀長などが参加しています。

平成23年には、「変革を担う男性チャンピオン憲章（Male Champions of Change Charter）」を発表するなど積極的な活動を展開しています。

本行動宣言は、この憲章を参考として策定され、平成27年8月にはプロデリック氏と賛同者との意見交換も実施しました。



エリザベス・プロデリック氏と賛同者の意見交換の様子（平成27年8月）

今後も賛同者の拡大に向けて、情報共有、意見交換の場を設けるとともに、国内外に活動内容を発信していきます！

【参考リンク集】

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言サイト
仕事と生活の調和推進サイト
はばたく女性人材バンク
内閣府男女共同参画局Facebook
Male Champions of Change

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html
http://wwwa.cao.go.jp/wlb/government/20barrier_html/20html/indicator.html
<http://www.gender.go.jp/policy/yakuin/>
<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>
<http://malechampionsofchange.com/>